## 株式会社 VISIONIZE

第 12 期決算公告

## 貸借対照表

(2022年4月30日現在)

(単位:千円)

科目	金額	科目	金額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	964, 721	流動負債	391, 335
現金及び預金	173, 124	買掛金	22, 111
売 掛 金	184, 533	1年内返済予定の長期借入金	60, 000 203, 373
商品	540, 999	未 払 金 未 払 法 人 税 等	203, 373
前 渡 金	53, 453	未払法人税等	69, 879
未 収 入 金	11, 116	未払消費税等	24, 668
そ の 他	1, 493	未 払 費 用	3, 134
			7,070
固定資産	112, 458	預り金	1,097
有 形 固 定 資 産	37, 830		
建 物 機 械 装 置	29, 937	固定 負債	105, 000
機械装置	227	長期借入金	105,000
機 械 装 置 工具器具備品	7, 665	負 債 合 計	496, 335
		(純資産の部) 株主資本	
投資その他の資産	74, 627	株 主 資 本   資 本 金   利益 剰余 金   利益 準備 金	580, 844
敷金・保証金	35, 879	資 本 金	2, 000 578, 844
長期前払費用	599	利益剰余金	578, 844
繰 延 税 金 資 産	38, 149	利 益 剰 余 金 利 益 準 備 金	500
そ の 他	0	その他利益剰余金	578, 344
		繰越利益剰余金	578, 344
		純 資 産 合 計	580, 844
資 産 合 計	1, 077, 179	負債・純資産合計	1, 077, 179

## 1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

通常の販売目的で保有する棚卸資産

評価基準は原価法(収益性の低下による簿価切下げの方法)によっております。

商 品 … ………… 総平均法による原価法

(2) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資產 ………定率法

建物、建物附属設備及び構築物は定額法を採用 しております。

(3) 引当金の計上基準

①貸 倒 引 当 金………… 貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収

可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しており

ます。

②賞 与 引 当 金………… 従業員に対する賞与の支給に充てるため、当事業

年度末までに支給額が確定していない従業員賞与 の支給見込額のうち、当事業年度に負担すべき額

を計上しております。

(4) 収益及び費用の計上基準

当社の主要な事業内容はメガネ小売り、コンタクト小売り、補聴器小売り及び卸売りであり、商品の販売については、商品の引渡し時点において顧客が当該商品に対する支配を獲得し、履行義務が充足されることから、当該商品の引渡し時点で収益を認識しております。また、商品の販売に保証サービスを合わせて提供する場合は、当該保証サービスを別個の履行義務として識別し、当該履行義務が保証期間において充足されることから、当該期間の経過に応じて収益を認識しております。

これらの履行義務に対する対価は、商品の引渡し前、もしくは商品の引渡し時に受領するか、履行義務の充足後、遅滞なく受領しており、重要な金融要素はありません。

## 2. 当期純損益

(

96,580千円

\_3\_